

【本件リリース先】

文部科学記者会、科学記者会、
広島大学関係報道機関



広島大学

NEWS RELEASE

広島大学広報グループ
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL : 082-424-6762 FAX : 082-424-6040
E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

平成 29 年 3 月 7 日

記者説明会（3月9日14時、霞キャンパス）のご案内

B型肝炎ウイルス（HBV）の母子感染防止を目指す 大規模な血清疫学調査がカンボジアでスタート

～広島大学、カンボジア健康科学大学、カンボジア保健省、 WHO、CDC の国際共同研究プロジェクト～

広島大学大学院医歯薬保健学研究院の田中純子教授（疫学・疾病制御学）らのグループは 2017 年 3 月から、カンボジア健康科学大学、カンボジア保健省、WHO、CDC の国際共同研究プロジェクトと共同で大規模な血清疫学調査に着手し、カンボジア全土で小児と母親の HBV 感染状況調査を開始しました。

この調査では、カンボジア全国の地域・村から一定の手順に従って 5 歳以上の小児とその母親 2,520 組をランダムに選び、HBs 抗原検査のほか質問票調査などを実施し、主な感染ルートの一つである母子感染の実態を解明します。

WHO は 2030 年までに、世界で 4 億人が感染していると推計されるウイルス肝炎の撲滅を目標に掲げ、各国で取り組みが行われています。カンボジアで全国的な HBV の母子感染調査が行われるのは初めてで、大規模疫学調査によって実効性のある感染防止対策の実施が期待されています。

本件につきまして、研究リーダーを務める田中純子教授が下記の通り、プロジェクトの概要や今後の展開について説明いたします。

記

日 時：平成 29 年 3 月 9 日（木）14:00～15:00

場 所：広島大学霞キャンパス 基礎・社会医学棟 2F セミナー室②

出席者：広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授 田中 純子

【研究に関するお問い合わせ先】

広島大学大学院医歯薬保健学研究院

統合健康科学部門 疫学・疾病制御学 教授 田中 純子

電話：082-257-5161 E-mail: jun-tanaka@hiroshima-u.ac.jp

【記者説明会に関するお問い合わせ先】

広島大学社会産学連携室広報部広報グループ 坂本 晃一

電話：082-424-6762 E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

【FAX返信用紙】

Fax：082-424-6040

広島大学社会産学連携室広報部広報グループ 行

記者説明会（3月9日14時、霞キャンパス）のご案内

B型肝炎ウイルス（HBV）の母子感染防止を目指す
大規模な血清疫学調査がカンボジアでスタート

～広島大学、カンボジア健康科学大学、カンボジア保健省、
WHO、CDCの国際共同研究プロジェクト～

日 時：平成29年3月9日（木）14：00～15：00

場 所：広島大学霞キャンパス 基礎・社会医学棟2F セミナー室②

出席者：広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授 田中 純子

ご出席

ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計 名)

電話番号 _____

※お手数ですが準備の都合上、出席予定の報道機関の方は上記にご記入頂き、
3月9日（木）12：00までにご連絡ください。

発信枚数：A4版 2枚（本票含む）